

静かなインド工場??

JSC 貿易部ニュース インド編

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの影響が各地に広がっております。世界各国でも感染者が増え続けていますが、本当に早く収まって欲しいと願う限りでございます。

先月は、あらゆる業界で中国からの部品や製品供給が一時停止するという、かつて無い状況になりました。私たちの石材業界も同様に、いまだ中国工場の生産が正常に戻らず納品に時間を要する状態が続いております。

ところで、インドにおける新型コロナウイルスの影響というのはどうなのでしょう??

2月末の時点ではインドでの感染者は3名です。感染者数としてはまだ少ないですが、多方面で影響は出始めています。

当社のパートナーの事務所もあり、アーバングレーやハンピグレー（ZMF）などの工場へ行く時に拠点となるベンガロール（旧名バンガロール）でも感染予防の為にマスクを購入する人が増え、価格が2倍以上に上がっているとのことです。



また、中国の製薬会社から薬の供給も滞っているようで、いまインド国内では薬の価格まで跳ね上がっているとのことです。

そして、新型コロナウイルスの感染を警戒するインドの対応は、中国人に対してだけでなく

日本人に対しても敏感になっています。

一部のインド企業では、日本の取引先の訪問を一時的にお断りするという例も出てきたとか、出てきていないとか・・・

↓↓↓ 下は、インドの入国管理局のホームページですが、内容を見ると、感染予防のために原則中国のパスポート保持者と1月15日以降に中国本土を訪れた旅行者の入国を制限しております。



そしてなんと、2月27日には日本・韓国・イタリア・イラン国籍の人に対して「到着ビザ」やオンライン発給の「e-ビザ」を申請できないように制限しています。

インド産業界でも各方面様々な影響が出ています。

中国の工場からインドへの部品供給も滞っているのので、アップルや大手自動車メーカー始め、多くの工場で生産に影響がでる事態になっています。改めて「世界の工場」である中国の影響の大きさを感じます。

では、石材業界はどうでしょうか？

先月号でもお知らせした通り、インドの日本向け墓石工場では原材料の調達を中国に依存している訳ではありません。原石はインド国内からの調達なので新型コロナウイルスによる生産への影響はありません。

先月、「インド工場なら納期が安心！！」と、インド工場での生産のアピールをさせていただきましたが、おかげさまで本クンナムの発注を継続して頂いております。

引き続きインド工場でのご注文をお待ちしております！！(^_^)



いよいよ今月の本題です。

インドの墓石工場は順調！

新型コロナウイルスの影響は出ておりませんが、石材の採掘丁場は例年と全く異なる様相です。

と言いますのも、インド各丁場のメインバイヤーである中国人が丁場から姿を消したからです。

例年ですと、旧正月休暇を故郷で過ごした中国人バイヤーが、インドの各丁場へ原石検品・購入に来ているのですが今年に限っては、中国人バイヤーの姿はありません。

1月以前にインドに来ていた中国人バイヤー達も旧正月前に中国に帰国し、旧正月明け以降、海外出張を取りやめ自宅待機している状態です。

なので、冒頭のタイトルの通り、いまの石材丁場は本当に“静か”です。

↓↓↓ 下の写真は「静かなアーバングレーの丁場」です。



一般的に中国人バイヤーは、日本人バイヤーより大量の原石を買い、石質のあまりよくない原石やサイズの小さな原石も選別することなく“まとめ買い”していってくれるので、丁場にとっては非常に良いお客様です。

ゆえに中国人バイヤーは、日本人バイヤーよりも優先的に原石購入できる訳ですが、しかし、今年は旧正月以降、中国人バイヤーが

丁場にいないので中国の会社より優先的に原石購入ができます。

昔に比べると、原石を仕入れて自社加工されるというお客様は減りましたが、もしこの機会に「自社加工を見直してみよう」とか「インドの原石を切ってみようか」という方がいらっしゃいましたら、是非、当社にご相談下さい！(^_^)



多くの中国人バイヤーがインドに行けない中、

日本・中国両方のお客様から当社の安心ルートを頼りにしていただいております（笑）

おかげさまで、この状況下でも当社では2月以降も、中国の墓石工場からアーバングレーの原石などのリピート注文を頂いております。

宣伝になりますが（笑）、日本石材センターでは、アーバングレー始め、ハンピグレー（ZMF）など、良質なインド原石を中国の工場にも販売しております。中国工場でのインド材製品のご発注も引き続き、日本石材センターをご用命くださいませ！！

今後も頑張ってインドの大地から良質な石をお届けしてまいります。（^_^）

今月も最後まで読んで頂き有難うございました。

日本においても日増しに感染者数が増えており、今がヤマ場とも言われております。

皆様、どうか、くれぐれもご自愛くださいませ。